

# 地域医療連携だより

Vol.165  
H29.2

長浜赤十字病院 地域医療連携課  
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7  
TEL 0749-68-3314  
FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター  
地域周産期母子医療センター  
地域災害医療センター  
滋賀県地域がん診療連携支援病院



立春の候、貴院におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
2月分の外来診療日割表を別添資料でお届けしますので、ご査収くださいますようお願いいたします。



## モバイルCT（術中CT撮影）

システム導入 第一整形外科部副部長  
白川 努



従来より当院整形外科では、脊椎外科領域、外傷領域には特に力を入れて診療してまいりました。今回、それをさらに強化すべく術中CT撮影が可能なシステムを導入しました。

普段は通常のX線透視装置として使用しますが、C-アーム部分が190°回転することで3D撮影を行います。手術中の必要なときにいつでも断層撮影、再構成画像の作成が可能です。断層像をあらゆる角度から作成できますので、その場で正確な病変を把握できるとともに、スクリューやインプラントの位置精度が格段に向上します。2014年に導入したナビゲーションシステムとの連動も可能で、取得した3次元データを直ちにナビゲーションシステムに転送し、リアルタイムで任意の方向より観察しながら手術を行います。

ナビゲーションシステム単独では「計算上」の位置を算出して3次元画像をモニターに表示しますので、どうしてもわずかな誤差を生じることがありました。今回導入した術中CTシステムを加えることで、「実際の位置」を撮影して表示できるようになり、より安全性と正確性が向上しました。

脊椎外科領域においては「脊椎の手術は怖い」「失敗すると車椅子の生活になる」等といった認識を持つ患者さまが多くおられ、手術により改善が期待できるにもかかわらずその機会を逃している方も少なくありません。過剰な不安を取り除くよう丁寧な説明を心がけ、「手術において何よりも優先されることは安全性である」という方針で治療を行っています。

当科では従来より数多くの脊椎外科症例に取り組んでおり、難易度の高い手術にも対応してまいりました。近年主流の「低侵襲手術」といわれる方法は視野が狭くハイリスクになりがちですが、これらの機器を活用し、より安全で合併症の少ない手術をさらに発展させるべくこれからも技術向上に取り組んでまいります。  
**腰痛、四肢のしびれ、ふらつきでお困りの患者さまがおられましたらいつでもご相談ください。**

### 〈特にご紹介頂きたい疾患等〉

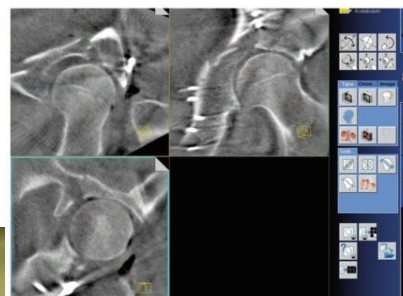
脊髄症、腰椎分離症、すべり症、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症 など  
これらが疑われる症例についてもお気軽にご紹介ください



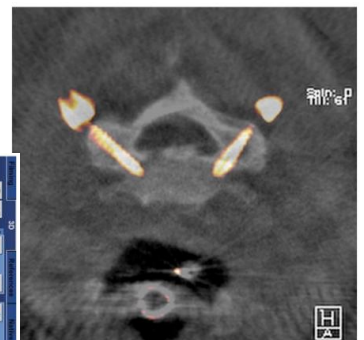
〈本体〉



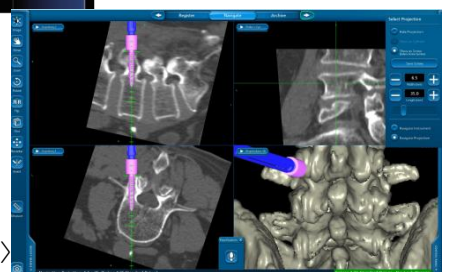
〈手術中の風景〉



〈↑MPR像での  
整復位の確認〉



〈スクリュー位置の確認〉



〈ナビゲーションと連動〉



### ✿ アルコール依存症者への初期介入

日 時：2月27日(月) 17時30分～19時  
 場 所：2号館5階 大会議室  
 内 容：「インテーク面接技法について」  
 講 師：滋賀県立精神医療センター  
 精神保健福祉士 佐藤 周 氏  
 ※降雪のため1月24日より変更になりました。

### ✿ 子育て支援講習会(別紙参照下さい)

日 時：3月4日(土) 10時～11時30分  
 場 所：2号館5階 大会議室  
 内 容：「子どもの病気と看病の仕方！」  
 講 師：赤十字幼児安全法指導員  
 対 象：乳幼児を育児中の両親および家族

### ✿ 地域医療連携研修会(別紙参照下さい)

日 時：3月2日(木) 17時30分～18時30分  
 場 所：2号館5階 大会議室  
 テーマ：「はじめようフットケア  
 ～足を守ることは命を守ること～」  
 講 師：足のナースクリニック代表  
 日本トータルフットケアマネジメント協会会長  
 西田 壽代 先生

### ✿ 湖北骨粗鬆症を考える会(別紙参照下さい)

日 時：3月4日(土) 16時30分～17時45分  
 場 所：2号館5階 大会議室  
 講 演：「骨粗鬆症治療における地域連携とOLS」  
 講 師：社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
 総合病院 聖隷浜松病院  
 整形外科部長 森 諭史 先生

## ●●●●●●●●●● 活動報告 ●●●●●●●●●●

### ♥ 長浜赤十字病院地域医療連携・湖北地域介護サービス事業者協議会訪問看護部会合同研修会 「足の傷の見分け方とケアを知ろう！」(1月28日開催)

土曜日午後の4時間、地域の医療・介護・福祉従事者と合同研修を開催しました。90人ほどの参加をいただき盛況に終わりました。



足は第二の心臓と言われる程大事ですが、高齢者は、感染症、変形、また糖尿病や血管閉塞による循環障害、潰瘍・壊死等に陥りやすく、必要なケアが行き届かずに重篤な状態に陥ってから診療する事例を体験しています。

そこで、形成外科や循環器内科医師、認定看護師を中心とした院内フットケアチームの企画で、日頃から在宅や施設でお世話されている医療職・介護職の皆さんと一緒に、足の病気と治療、ケアのポイントについて学習しました。そして、足の観察・洗浄・保湿・爪切り、をお互いに実際にしてみました。

受講者から「現場の利用者に当てはまるものがたくさん有り、医師と相談しながらケアしたい」「観察・体位変換・枕の当て方、保湿剤の使用など参考になった」「実践して、皮膚の状態、足底の観察を充分見ていないことに気づいた」等、多くの気づきと好評価を得ることができました。フットケアに関しては高いニーズがあることがわかりましたので来年度も継続して研修会を開催する予定です。

病院では今後も、重篤な病状になる前に適切に医療に繋げていただけるように、病気やケアについて、多職種で学習していきたいと思っています。ご案内しますので、気軽に皆様お誘い合わせしてご参加ください。



〈袋で泡立て〉

〈ハブラシで洗浄〉

〈お湯で流して〉

〈血流チェック〉

### 🐱 血液内科からのお知らせ 🐱

3月末日の大平先生退職に伴い、4月以降当院血液内科の常勤医師が不在となります。

つきましては、入院加療の必要な患者さまの診察が困難となりましたのでご了承ください。

大変ご迷惑をおかけしますがご理解の程お願いいたします。



### 休診のお知らせ

(1月31日現在)

#### ◎形成外科

・2月15日(水) 増田 鋼治 医師

#### ◎ペインクリニック

・2月23日(木) 益子 進也 医師

#### ◎整形外科

・2月2日(木) 濱上 洋 医師  
 ・2月3日(金) 川口 誠司 医師  
 ・2月16日(木) 濱上 洋 医師

#### ◎小児科

・2月2日(木) 高島 光平 医師  
 代診：西澤 医師

#### ◎外科

・2月14日(火) 中村 誠昌 医師  
 (乳腺外来) 代診：張 医師  
 ・2月15日(水) 中村 誠昌 医師  
 ・2月22日(水) 津田 知樹 医師  
 (小児外科)

